

【6月開講】基礎研究科コース（通学・オンライン併用）

受講対象：中医薬膳師資格取得者または同等のレベルの方

1. 臨床基礎研究科コース／臨床内科研究科コース

臨床基礎研究科は体質、経絡、傷寒論、温病など中医学の基本となる理論について勉強します。臨床内科研究科は疾病に対しての中医学での考え方を学習していきます。

講師：土曜コース：馮 起国 火曜コース：于 爾康

（受講料：各 94,050 円(税込) 単発参加：各 8,910 円(税込)）

	日付／時間		臨床基礎研究科	臨床内科研究科
	第 4 土曜	第 2 火曜	10：00～12：00	13：00～15：00
1	2026年6月27日	2026年6月9日	体質①（体質理論・分類）	感冒
2	7月25日	7月14日	体質②（体質理論・分類）	咳嗽
3	8月22日	9月8日	経絡①（経絡の概念・十二正経）	自汗・盗汗
4	9月26日	10月13日	経絡②（経絡の走行など）	胸痹
5	10月24日	11月10日	経絡③（経絡の実習など）	不寐
6	11月28日	12月8日	六経弁証①（傷寒論・太陽証）	胃痛
7	12月26日	2027年1月12日	六経弁証②（少陽証・陽明証）	泄瀉
8	2027年1月23日	2月9日	六経弁証③（太陰証・少陰証）	頭痛
9	2月27日	3月9日	六経弁証④（少陰証・厥陰証）	水腫
10	3月27日	★3月30日	衛気営血弁証①	淋証
11	4月24日	4月13日	衛気営血弁証②	腰痛
12	5月22日	○5月18日	三焦弁証	虚勞

★第5火 ○第3火

2. 臨床（婦人科・小児科・外科）研究科コース／方剤研究科コース

婦人科・小児科・外科と方剤学を学習することで、さらに中医学の広い範囲の知識と奥深さを学びます。受講対象：臨床基礎・臨床内科研究科を修了された方

講師：木曜・土曜コース：菅沼 栄

（受講料：各 94,050 円(税込) 単発参加：各 8,910 円(税込)）

	日付／時間		臨床（婦・小・外）研究科	方剤研究科
	第 3 木曜	第 1 土曜	10：00～12：00	13：00～15：00
1	2026年6月18日	2026年6月6日	婦① 生理特徴・治療概要	方剤総論・祛暑剤
2	7月16日	7月4日	婦② 月経病	解表剤
3	8月20日	8月1日	婦③ 不妊症	清熱剤
4	9月17日	◆8月29日	婦④ 下り物・雑病	温裏剤
5	10月15日	9月5日	婦⑤ 産後病	瀉下剤・固澀剤
6	11月19日	10月3日	児① 概要	補益剤
7	12月17日	◆10月31日	児② 泄瀉（下痢・腹痛）・消化不良	安神剤・開竅剤・和解剤
8	2027年1月21日	12月5日	児③ 雑病	理気剤
9	2月18日	2027年2月6日	児④ 発疹性疾患	理血剤
10	3月18日	3月6日	外① 総論	治風剤・治燥剤
11	4月15日	4月3日	外② 瘡瘍・皮膚病（疹・痒）	祛湿剤
12	5月20日	◆5月29日	外③ 带状疱疹	祛痰剤・消食剤

◆第5土

3. 薬膳処方作成研究科（初級・中級）コース

薬膳の処方は、中医学を総合的に応用して行います。中医薬膳学の知識を利用して薬膳のレシピを自力で作成する応用力を身につけるコースです。

毎回の授業内容のポイントを説明し、中医薬膳学の知識を基礎から応用までしっかり理解するコースで、これは本草薬膳学院でしか受けられない講義です。（調理実習はありません。）

尚、中級コースでは教室参加の人数によって、教室内で全員が白板で宿題発表していく講義形式をとる場合があります。オンライン受講生は先生の講評を直接受けることはできません。その旨をご理解の上、受講をお願いいたします。

講師：初級コース：平尾 安基子 中級コース：辰巳 洋

（受講料：各 94,050 円(税込) 単発参加：各 8,910 円(税込) ）

	日付	初級コース	中級コース
	第1金曜	10:00～12:00	13:00～15:00
1	2026年6月5日	薬膳処方の基本	感冒の薬膳処方
2	7月3日	春の薬膳	咳嗽の薬膳処方
3	8月7日	梅雨の薬膳	不寐の薬膳処方
4	9月4日	夏の薬膳	胸痹の薬膳処方
5	10月2日	秋の薬膳	胃脘痛の薬膳処方
6	11月6日	冬の薬膳	泄瀉の薬膳処方
7	12月4日	気虚証の薬膳	便秘の薬膳処方
8	★2027年1月8日	血虚証の薬膳	頭痛の薬膳処方
9	2月5日	陰虚証の薬膳	眩暈の薬膳処方
10	3月5日	陽虚証の薬膳	水腫の薬膳処方
11	4月2日	気滞・気鬱証の薬膳	淋証の薬膳処方
12	5月7日	血瘀証の薬膳	痹証の薬膳処方

★第2金